

抄録

背景: 先行研究結果を元に、ヒドロキシクロロキンがCOVID-19感染者に適応外使用されていることが監視されています。

目的: COVID-19感染者にヒドロキシクロロキンとクロロキンの投与の実行、安全性を調査し、同質の研究をまとめ、エビデンスを評価しながら審査を行う。

方法: システマチックレビュー (rapid review methodology)。

結果: 選考方法後、17件の研究が選択されました: 出版された不全情報進行中の臨床症例研究が1件と16件の未出版進行中研究。薬効データは、42人の参加者がウイルス検出された1件のみの研究に限られました(中間結果)。この研究の方法論は大変限られていて深刻なバイアスリスクがROBINS-1から示されています。研究から安全データは一つも発表されていません。適切な結果が無くて、確実なエビデンス調査はGRADEからされていません。

結論: 本レビューにより、COVID-19感染者にヒドロキシクロロキンとクロロキン投与により実行、安全性は不明です。そのため、COVID-19感染者にヒドロキシクロロキンとクロロキン投与は適切な効果結果でるまでは推薦できません。

キーワード: COVID-19; SARS-CoV-2; コロナウイルス; ヒドロキシクロロキン; クロロキン。